

## はじめに

わたしたちのまち塩竈は、豊かな海に囲まれた自然を有し、これらの自然から多くの恩恵を享受し、発展してまいりました。この豊かな自然を次世代に受け継ぐことは、私たちの重大な責務であります。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、こうした自然環境に甚大な被害をもたらし、大切な命、生活基盤を一瞬にして奪っていきました。その後、本市に差しのべられたあたたかい支援と、それを契機に生まれた絆や繋がりを大切にしながら、私たちは緩むことなき復興への歩みを進めてきました。今後とも、感謝の念を胸に、市民の皆様と力を合わせながら、引き続き塩竈市の明るく輝かしい未来へ向けて復興に取り組んでまいります。

震災発生から5年が経過した本年度は、復興創生が始まる節目となる重要な時期です。塩竈市では平成27年、これまでの計画の見直しを図りながら、復興に向けた環境づくりや、資源・エネルギーの利用のあり方など、新たな課題を盛り込んだ「第2次塩竈市環境基本計画」を策定しました。今後も震災からの復興を踏まえながら、本計画に基づく環境像「海とともに生き、自らの手で築く、シーサイド・エコシティ塩竈」を実現するため、本市を取り巻く環境問題に対して総合的かつ計画的に取り組んでまいります。環境問題は、行政、市民、事業者が一体となって推し進めていかなければならない問題であります。それぞれが手を取り合い、助け合いながら、積極的に環境保全に取り組み、美しい塩竈市の創生を目指して日々邁進してまいります。

最後に、震災後発行できずにおりました「塩竈市の環境」も、皆様のご支援をいただき、ようやく発刊できましたこと、心より感謝申し上げます。

本書は、平成27年度における本市の環境の現状及び市の目標・施策などについてとりまとめたものです。市民の皆様が塩竈市の環境について考えるきっかけとなり、塩竈の環境に関する認識とご理解を更に深めていただければ幸いに存じます。

平成29年3月

塩竈市長 佐藤 昭